

# ひがしね 議会だより

HIGASHINE GIKAI PUBLIC INFORMATION...No.121

2022

5.1



佐藤錦は東根市で生まれ  
令和4年で結実から100年を迎えます。

加温さくらぼの収穫作業



東根市議会

検索



# 東根市のこんなことが決まりました

## この中から3項目をピックアップ!

●会期 2月25日～3月17日

項目	件数	概要
報告事項	1	・損害賠償の額の決定についての専決処分の報告
専決処分の承認	3	・令和3年度東根市一般会計補正予算の専決処分の承認 ほか
条例関連	10	・東根市市民バス設置及び管理に関する条例の一部改正 <b>ポイント1</b> ・東根市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例等の一部改正 <b>ポイント2</b> ・東根市消防団条例の一部改正 <b>ポイント3</b> ほか
事件決議	2	・指定管理者の指定 ほか
令和3年度補正予算	6	・一般会計 ・特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療） ・公営企業会計（水道事業、公共下水道事業）
令和4年度当初予算	9	・一般会計 ・特別会計（国民健康保険、東根財産区、介護保険、市営墓地、後期高齢者医療） ・公営企業会計（水道事業、工業用水道事業、公共下水道事業）
人事案件	7	・東根市教育委員会教育長の任命について ほか
委員会発議	4	・ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議 ・東根市議会委員会条例の一部改正 ほか

※詳細は、市ホームページからご覧ください。

**ポイント1**



**市民バス「向原神町東根線」の  
起点が変わります**

議第9号 東根市市民バス設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

市民バス「向原神町東根線」の起点となる停留所の変更に伴い、所要の改正を行うもので、全会一致で可決しました。

**こんな質疑がありました**

**議員** 停留所の変更について地元からの声などは。

**市民生活部長** 昨年10月に発生した大きな事故を踏まえ、安全な場所を最優先に地元との協議を進めてきた。  
**議員** 事故防止の視点から、危険箇所の点検はどのような形で行っているか。

**市民生活部長** 点検期間等を設定しているわけではないが、委託事業者から運行上問題が起きた場合は連絡を受け、担当者が現地に行き点検確認している。

**議員** 条例には起点と終

点のみ規定されているが、明記されていないほかの停留所もそれぞれ危険箇所が存在する。それらの管理はどうしているのか。

**市民生活部長** 運行経路周辺で危険箇所があればその都度確認し、住民の方々に説明するとともに、委託事業者とも情報共有し運行経路を変更するなどの対応をとることもある。

**議員** 事故を未然に防ぐため、停留所の一斉緊急点検などの対策を講じるように要望する。

ポイント2



令和4年4月から  
新たに上下水道課が設置されます

議第10号 東根市水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

令和4年4月から新たに水道課と下水道課を統合し上下水道課を設置すること、各事業の計画を一部変更することに伴い、関係規定を整理するもので、全会一致で可決しました。

こんな質疑がありました

議員 組織統合の経過は、建設部長 令和元年11月に

公共下水道事業の地方公営企業法全部適用に向け、水道課と一体化した組織を目指す方針を立てた。令和2年4月に下水道課を新設、公営企業会計に移行、東根市公共下水道事業経営戦略を策定。令和3年3月「第7次行財政改革推進プラン」にて地方公営企業の組織体制の強化として位置づけた。

議員 統合の効果は、

建設部長 水道と下水道で窓口が別だったが、今後は

1つの窓口で相談や申請ができる。

また、給排水設備工事情報の連携強化、水道料金、下水道使用料の算定業務の迅速化・適正化が図れるなど、経営の効率化、危機管理体制の強化が期待できる。

議員 賦課漏れ事案の再発防止にも有効。今後の適正な事務処理の執行を要望する。

ポイント3



機能別消防団員制度を導入します

議第11号 東根市消防団条例の一部を改正する条例の制定について

地域防災力の充実強化を図るため、本市では、現在の予備消防団員を機能別消防団員とすることに伴い、関係規定を整理するもので、全会一致で可決しました。

こんな意見がありました

議員 学生や広報に特化するなど対象者の条件をもっと広げることで、消防団員の更なる確保につなげてほしい。

市消防団条例の改正ポイント

- 消防団員の種類は、基本団員と機能別消防団員とし、身分は非常勤特別職の地方公務員とする。
- 機能別消防団員の定数は100人以内で、消防団員の定数に含む。
- 消防団員（基本団員・機能別消防団員）の任命条件
  - ・本市に居住する者のほか本市に勤務する者を追加する
  - ・機能別消防団員は、消防団員の経験を有し、知識及び技能を有する者



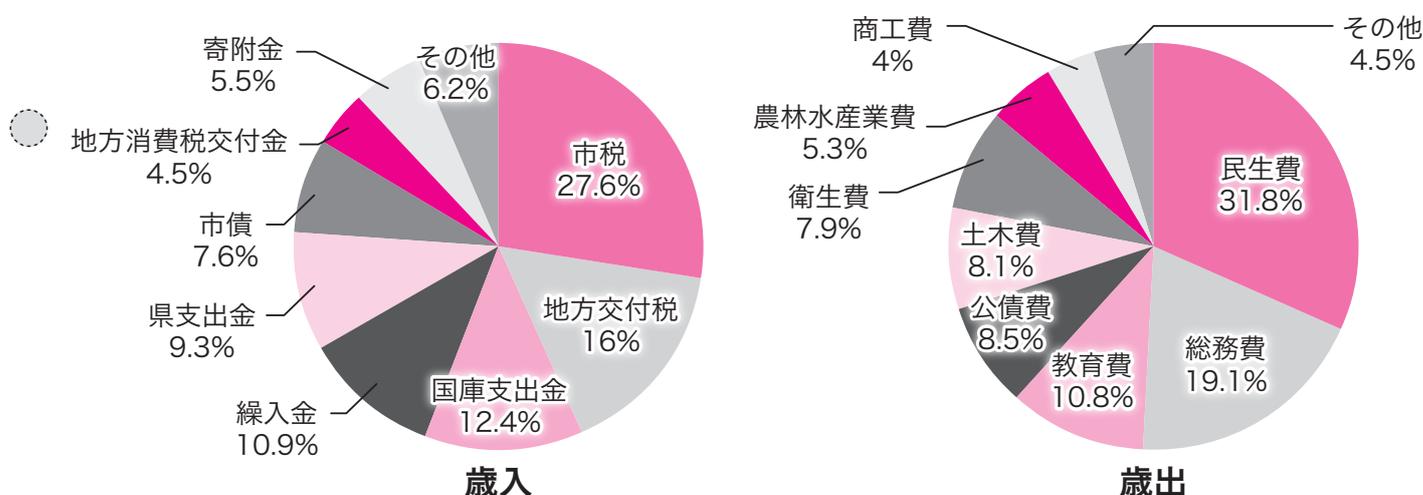
# 令和4年度予算を可決！

## 東根市のお金の使い道が決まりました

令和4年度の収入と支出について、予算特別委員会を開催して慎重に審議しました。

3月8日は全体で、9日と10日には各常任委員会を単位とする分科会で、より詳細に審査をしました。審査された内容の一部を紹介します。

### 一般会計 237億円（過去最高額）



### 特別会計 合計 99億 3,630万円

会計名	歳入・歳出
国民健康保険	47億7,000万円
東根財産区	160万円
介護保険	45億6,000万円
市営墓地	370万円
後期高齢者医療	6億100万円

### 公営企業会計

会計名・区分		収入	支出
水道事業	収益的	11億7,502万円	11億1,173万円
	資本的	4,422万円	10億6,096万円
工業用水道事業	収益的	2億3,480万円	2億1,513万円
	資本的	1,700万円	3,300万円
公共下水道事業	収益的	14億8,491万円	14億7,359万円
	資本的	9億6,761万円	12億5,320万円

### 地域防災事業

予算額：2,017万円



日本郷児童センターを防災備蓄倉庫として活用するために改修工事を行う。

市の備蓄は個人の備蓄を補完するもので、規模は市地域防災計画に定める被害想定を参考に備え、民間企業との協定に基づき流通備蓄を考慮した計画としており、分散備蓄の管理は令和4年度に研究していく。

日頃の備えの重要性の認識のもと、自助・共助に向けた啓発と支援、公助の充実を要望した。

### ホームページ管理事業

予算額：340万8千円

### SNS情報発信事業

予算額：132万円



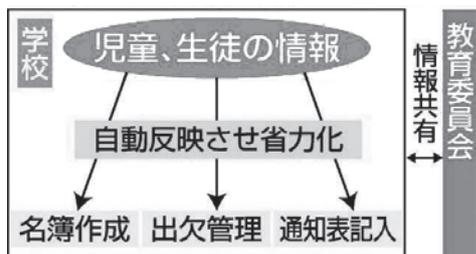
ホームページは継続的な見直しにより充実が図られているなか、令和4年度は、LINE公式アカウントの機能に、問い合わせに自動で対応するチャットボット、様々な条件から配信対象を絞り込むセグメント配信を追加する。

利用者の使いやすさを念頭に見直しを行い、必要な情報に確実にたどり着けるよう要望した。

### 小学校・中学校管理事業 使用料及び賃借料

小学校予算額：1,390万円

中学校予算額：695万円



▲統合型校務支援システムのイメージ

令和3年度から導入された本システムは、学校現場からも使いやすく業務の負担軽減・残業時間の低減に繋がっていると好意的に受け入れられている。

システム導入にとどまらず、引き続き教員の働き方改革に向けた取り組みを継続するよう要望した。

### 消防庁舎整備等事業

予算額：1,280万円



消防庁舎は、本市初のPFI事業により平成19年4月から供用開始したが、令和3年度で事業期間が終了した。修繕箇所の情報や今後の維持管理に関する引継ぎを受け、令和4年度から市が直接管理する。

市民や消防職員にとって欠かすことのできない施設であり、長寿命化に向けた維持管理を要望した。

### 道の駅整備事業

予算額：1,700万円

#### 休憩機能

・24時間、無料で利用できる駐車場・トイレ

#### 情報発信機能

・道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供

#### 地域連携機能

・文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設や防災施設（感染症対策を含む）

▲出典：国土交通省ウェブサイト 道の駅案内より加工

令和4年度は、整備に向けた基本計画を策定する。整備を予定する周辺には、産直施設やあそびあランド等が位置し、道の駅整備によって今後より一層の集客と賑わいが期待される。県が定めた計画の中で「防災道の駅」とされたため、災害時に必要な設備の充実の検討を要望した。

### 市道除排雪事業

予算額：3億円



令和3年度より除雪システムを導入したことで、市民からの問い合わせへの迅速な対応、事務処理の効率化が図られたほか、作業と回送の区分が明確になった。

除雪システムの有効な活用とともに、雪押し場の確保や高齢者世帯の間口除雪の細やかな対応、除雪機械のオペレーターの確保と技術向上支援を要望した。

### 人・農地プラン推進事業 予算額：4,834万2千円 果樹王国HIGASHINE未来づくり事業 予算額：391万7千円



地域おこし協力隊の募集や人・農地プランの事業推進によって、高齢化や担い手不足、耕作放棄地等の解消が図られ、農業振興に効果的な事業展開が期待される。

人・農地プランの促進、並びに地域おこし協力隊の複数分野での協力体制確立の検討などを要望した。

### ふるさと納税特産品PR事業 予算額：8億3,067万2千円



ウェブサイトを通じた寄付が現在の主流であり、ウェブ上の露出度や人気度を考慮し8つの寄付受付サイトを利用している。

これまで返礼品については、さくらんぼを始めとする農産物のほか工業製品等についても充実を図ってきたが、寄付者の想いに応えるため、より魅力を高める工夫を要望した。

## 消費者行政事業

予算額：364万9千円



消費者トラブルの防止・相談窓口の充実を図るため、消費生活センターの運営や無料弁護士相談を実施している。

4月1日からは、民法の改正により成年年齢が18歳に引き下げられることに伴い、消費者被害の拡大が危惧されるため、対象となる者に対して消費生活におけるトラブル回避の周知徹底を行うように要望した。

## 個人番号カード交付円滑化事業

予算額：1,903万7千円



この事業は「マイナンバーカード交付円滑化計画」に基づき、個人番号カードの交付を推進する事業であり、令和3年度は確定申告の時期に税務署で出張申請受付を実施した。

令和4年度は、実施箇所を拡大する予定としており、個人番号カードの更なる普及促進を要望した。

## 民生委員・児童委員活動事業

予算額：884万9千円



老人福祉相談員として活動していた民生委員・児童委員に主任児童委員を加え、地域福祉相談員として幅広く市民の相談や支援など、地域福祉活動を行うこととなった。

委嘱の範囲が拡大されたことにより、これまで以上に課題を共有し、解決に向けてのフォローアップを要望した。

## 食育推進事業

予算額：56万8千円



「第二次東根市食育・地産地消推進計画」に基づき、朝ごはん欠食ゼロの取り組みや地産地消の取り組みを推進する。現状の課題は、親世代への浸透となっている。

コロナ禍により、食育に関する体験機会の確保や学校給食を通じた学習が難しい中だが、工夫を凝らした取り組みを要望した。

# Q & A

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

## ●土田市長には 市民とともに 躍進する東根市の更なる前進と 持続可能なまちづくりを望む!



ひがしね創生会  
高橋 鉄夫 議員

### 市長の政治姿勢について

**議員** 市長ご自身の6期24年の市政運営の評価は。

**市長** 全国で中心市街地の衰退が深刻化する中、本市では、まなびあテラスの整備など、風格あるまちづくりが進み、賑わいを見せている。

また、G1「東根さくらんぼ」の取得で花を咲かせたさくらんぼにこだわったまちづくりやあそびあランドなどの整備のほか、究極の子育て支援である東桜学館の誘致により、子育てするなら東根市を確固たるものとするなど、光る特色を打ち出している。

更に、持続可能なまちづくりに向け、ゼロカーボンシティを表明し環境保全への取り組みを推進するとともに、PFI事業の導入などにより、健全な行財政運営に努めている。これらが住みよさランキング2021、北海道・東北ブロック

第一位獲得の要因と考えている。結果を出してきたことで、市民の負託に応えられたものと自負している。



▲毎年多くの人で賑わう  
「ひがしねウィンターフェスティバル」

**議員** 今年9月に任期満了を迎える土田市政の今後とまちづくりの課題への取り組み、思いは。

**市長** 社会情勢の変化により、乗り越えるべき課題があると捉えている。いまだ収束が見えない新型コロナウイルス感染症対策を始めたとして、国道48号のバイパス化は、日本列島を見た場合、高速交通網の縦貫軸整備の進展を踏まえ、横断道の整備を防災機能向上の

観点からも実現に向け取り組みを強化していく。

北村山公立病院の建て替えについては、住み続けたいまちには、持続的な医療と介護の提供が不可欠であり、また、旧神町小学校跡地の活用については、本市・周辺地域の利益や活性化につながるよう信念を持って取り組んでいく。

この他、カーボンニュートラルの実現、行政のデジタル化など課題が山積みであるが、着実に前進させ、更なる高みへと導けるよう、残りの任期について全力を挙げて取り組んでいく。



▲東根IC～東根北IC間の開通式  
(東北中央自動車道：縦貫軸の延伸)

# 会派代表質問

令和4年度の重点施策について議論しました。

## ● 「豊かな環境みんなが選ぶ 住みよいまち」 第2次東根市都市計画 マスタープランの重点施策は



新会派 令和  
三宅 一人 議員

### 計画的な土地利用について

**議員** 用途地域内の低未  
利用地の活用について今  
後の整備方針は。

**市長** 土地区画整理事業  
や民間の開発等が活発に行  
われ土地利用の充足率は高  
まっているが、用途地域内  
の一部に空き地や農地等が  
存在している状況にあるこ  
とから、引き続き活用を  
図っていく。

**議員** 開発行為の現状と  
課題は。

**市長** 宅地化が進行し、  
小規模開発においては、除  
雪が困難な行き止まりの道  
路が築造されることもあり、  
冬季間の市民生活に支障が  
出るなど課題が生じている。  
除雪作業を考慮した開発  
計画をしていただく必要が  
あると考える。

**議員** J R奥羽本線と国  
道13号間の環境整備は。

**市長** 神町駅西地区の交  
通利便性向上を重点方針に  
掲げている。当面の策とし

て、国道13号と市道山形空  
港北線との交差点の改良の  
調査に着手した。



▲整備された都市計画道路

### 都市基盤の整備について

**議員** 都市計画道路の現  
状と今後の方針は。

**市長** 現在未整備になっ  
ている都市計画道路豆田平  
林線・平林原方線を整備す  
ることで、土地利用の促進  
につながり、発展・成長し  
続ける基盤になることから、  
財政状況や地域の事情を勘  
案しながら進める。

**議員** 主要幹線道路の整  
備は。

**市長** 東北中央自動車道  
東根北インターチェンジ以



▲整備が進められる大森山周辺

北が本年中に開通すること  
から、インターチェンジ周  
辺のアクセス道路の渋滞対  
策、都市計画道路宮崎西道  
線や県道長瀬野田線の整備  
促進に向けて、県に強く要  
望して行く。

**議員** 大森山周辺のにぎ  
わいの拠点づくりは。

**市長** 子供からお年寄り  
までが集う賑わいスポット  
として形成されている。

道の駅を整備することで、  
道路情報や地域の観光情報  
の発信拠点として交流人口  
の拡大等が期待される。

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

## ●脱炭素社会の実現！ 私たちにできることは何か？



自民クラブ  
浅野目幸一 議員

プラスチック資源循環法の施行について

**議員** 本法は、プラスチックを資源として循環させる取り組みを促進するための法律である。脱プラスチックに向けた取り組みについて伺う。

**市長** プラスチック製品を使用する側の市民向けには、市報などによる啓発により「貰わない」「使わない」という機運醸成につなげていく。

脱炭素に向けて私たちにできること

**議員** 「新しい日常」の実践により、家で過ごす時間が増えている。私たちにできることは何かを伺う。

**市長** 家庭生活における意識とライフスタイルを変化させ、快適さを継続しながら脱炭素に取り組む。市民には、出来る事からまず一歩を踏み出していただきたいと考えている。

太陽光で発電するカーポートの導入について

**議員** 自家消費型の太陽光で発電するカーポートは①電気代の節約、②土地の有効活用、③災害時の備蓄、④環境問題への貢献が大きくなメリット。本市でも推奨してはどうか伺う。

**市長** 近年ソーラーカーポートが注目されている。しかし、本市は降雪地域であり、先行地域を参考にしながら安全性や効率性などを調査研究する。



▲自家消費型ソーラーカーポート

省エネ住宅への助成について

**議員** 家庭の省エネ化を進めるうえで、重要な要素である冷暖房のエネルギーを少なくするためには、住宅そのものを省エネ住宅にすることが重要である。ゼッチ（ZEH）住宅を含む省エネ住宅の普及促進について伺う。

**市長** ゼッチなどの認証を得た住宅の高断熱、高气密による省エネルギーが重要視されている。県が認証する「やまがた健康住宅」は、国の基準よりさらに厳しい基準で認証がなされており、環境にやさしい住宅に対し補助を開始する。

### 用語解説

#### ※ゼッチ（ZEH）

Net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の略称。年間で使うエネルギーが太陽光発電等で創るエネルギーによって差し引きゼロ以下になる住宅のこと。

# 会派代表質問

令和4年度の重点施策について議論しました。



ひがしね市政クラブ  
片桐 勝寿 議員

## ●2050年カーボンニュートラルへ向け 「豊かな環境 みんなが選ぶ 住みよいまち」の実現のために

わかりやすい計画で  
市民と共に

**議員** カーボンニュートラルに向けて本市計画の策定等の方針並びにスケジュールについて伺う。

**市長** 新たに策定を予定している①地球温暖化対策実行計画（区域施策編）、計画期間が満了する②大けやき環境基本計画は、令和5年から14年までを計画期間とし、めまぐるしく変化する環境問題について、市民が理解を深めると共に、環境問題を自分ごととして捉え、意識改革、行動変容を促し、持続可能な社会を目指す内容と考えている。

特に①は、地域の特性や推計により算出された数値等を整理し、二酸化炭素の削減目標を明らかにし、その達成に向けたロードマップとする。

**議員** 環境や地球温暖化対策に関する計画は、市民や市内企業と一体の取り組みが不可欠。

市民等がわかりやすい、取り組みやすい内容で、計画から一体となり動いていけるようなものを期待する。



ゼロカーボンに向け  
具体的には

**議員** 公共施設等のエネ

ルギー利用の方針等は。

**市長** 再生可能エネルギーを活用した電力の購入や避難所機能を持つ公共施設等の整備については、安定的な施設運営と環境負荷削減の両面から、多種多様な手法を検討し、ゼロカーボンシティの実現を目指す。

**議員** 今後の再生可能エネルギー設備等への補助事業等への取り組みは。

**市長** 地域特性、地理的条件を加味した場合、新たな手法により再生可能エネルギーを創ることは難しいと捉えているので、現在実施している事業の、普及啓発に引き続き努めていく。

**議員** 「やまがた健康住宅」等の普及啓発。ペレットストーブや薪ストーブの普及も、果樹農家の剪定木のマッチングや、燃料調達への補助事業の創設など工夫していただき更なる普及啓発をお願いしたい。

市内ごみ焼却施設のエネルギーの有効利用についてもお願いしたい。

# 会派代表質問

令和4年度の重点施策について議論しました。



政清・公明  
河村 豊 議員

## ●人口増加施策について

## ●雪に強いまちづくりについて

IJUターイン促進・定住促進へ地域の魅力発信を継続的に

**議員** IJUターイン促進・定住促進の情報発信は、ホームページ、SNS等で広く、詳細に、継続的に、空き家情報とともに、地域の魅力を発信し続けることが重要である。

**市長** 移住希望者向けの情報提供を目的とした移住ポータルサイトを構築し、本市の概要、移住者の体験談、市内の教育環境や移住者向けの支援策などの情報を発信している。

**議員** コロナ禍の影響で、人口の東京一極集中からの分散傾向が顕著だ。

幅広い地域からの移住策を強化すべきと考える。

**市長** 本市の魅力を直接実感してもらえよう、本市に2泊3日程度滞在し移住体験を行う「おためし地域おこし協力隊」を、コロナ禍の状況を見極めながら実施する。

**議員** 空き家を活用した

「IJUお試し住宅」を提供し、東根の住みやすさを体験していただくことを提案する。

雪に強いまちづくり、持続可能な除雪体制を

**議員** 除雪・幅だし・排雪を一体的にした除雪基本計画策定や体制整備など根本的改革が必要ではないか。また、高齢者世帯等、支援が必要な全ての方に支援が行き届くよう更に拡充すべきだ。

**市長** 令和2年度の豪雪による影響を踏まえ、高齢者等のより安全で安心な在宅生活を支援するため、令和3年10月から高齢者世帯等の雪下ろしや除排雪に対する支援を拡充した。

本制度の利用を促進し、高齢者等が冬期間も住み慣れた地域で安全・安心に暮らせるよう支援する。

**議員** 高齢者等に対する除雪支援で、「持ち家」か「借家」で門前払いされるのは、行政としては非常に

課題が多い。是非、見直しをしていただきたい。  
**市長** 可能であればご要望通りにしたい。何故そのようになっているかなど、まずは事務当局と検討させていただきたい。

### 東根市高齢者世帯等雪下ろし等支援補助金

#### 補助対象経費

補助対象者又は家族が所有し、補助対象者が現に居住する家屋の雪下ろし等に要した経費

#### 補助金の額

対象者	補助限度額 (同一年度内)	補助対象経費
該当者のうち市民税非課税世帯	40,000円	扶養義務者以外の業者等による雪下ろし等にかかった経費の4/5以内
該当者のうち市民税課税世帯	25,000円	扶養義務者以外の業者等による雪下ろし等にかかった経費の1/2以内

# 一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

## ●GIGAスクール構想の現状は タブレットの持ち帰り学習の状況は？ ICT支援の体制は？

## ●スポーツ推進について 広域連携での施設整備を!! 部活動改革についての考えは？



高橋 弓嗣 議員

GIGAスクール構想の現状について

**議員** デジタル機器を利用した学習はどのように行われているか。

**教育長** 全ての学校・学年・学級で1日1回以上、端末を使った学習を行っており、端末を使用した授業に慣れてきている。

**議員** 利用開始から一年が過ぎたが成果と課題は。

**教育長** 成果として児童生徒の自由な発想での学習が進み、学習ツールとして身近なものになった。

一方、今後のデジタル教科書導入に向け、電子黒板の整備が課題である。



▲1人1台のタブレット端末を使用した授業風景

**議員** ICT支援員の配置状況と指導体制は。

**教育長** 2名が担当校を巡回し、2週間に1回半日の支援を行っており、内容は、ハード及びソフトの操作と教材作成やオンライン授業の進め方等となっている。

**議員** 端末の持ち帰り学習も始まっており、パスワード管理の徹底とITモラル等の指導を願う。



▲マイ・スポーツひがしねのキッズサッカースクール

スポーツ推進について  
保存・維持・管理は

**議員** 策定から8年となる東根市スポーツ推進計画の現状をどう捉えているか。

**教育長** 総合型地域スポーツクラブ「マイ・スポーツひがしね」の育成と拡充、施設整備、社会体育施設長寿命化計画策定など、計画的、相互的に推進している。

**議員** 持続可能な部活動と教師の負担軽減の両方を実現できる改革が必要となる中、部活動改革が進められているが、部活動の在り方についての見解は。

**教育次長** 中学校部活動方針を策定し、活動時間は平日2時間、土日3時間程度、休養日は平日1日以上、土日1日以上と定め、生徒及び指導者の負担とならないようにしている。

今後は総合型地域スポーツクラブ、学校、教育委員会が連携し、部活動の在り方を研究して行く。

**議員** 自治体の枠組みを超えて、広域的なスポーツ施設整備なども検討しながら、生徒が部活にやりがいを見いだし、教員が無理のない範囲で応えられる制度への移行をお願いしたい。

# Q & A

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

## ●有害鳥獣駆除の 現状について

## ●コロナ禍における 投票率向上策について



東海林克彦 議員

### 有害鳥獣駆除の 現状について

**議員** イノシシ捕獲実績の推移、わな使用に係るICT技術の活用見込み、野生動物が市民の生活エリアに出没する原因となる未収穫果実防止のための農業関係団体との連携について、新たな狩猟者の養成並びに技術の継承等について伺う。

**市長** イノシシの捕獲実績は、元年度139頭、2年度155頭、本年度は1月末時点で176頭の報告があり、増加傾向。ICT技術の活用はデジタル技術の進歩で映像やメールで情報が取得できるが、市猟友会ではまだ実績がなく、普及拡大について研究している。未収穫果実対策については、所有者へ放置しないよう求めると共に侵入防止の電気柵等の設置を進めている。耕作放棄地対策も含め関係諸団体と協議を進めていく。また、狩猟者養成のため、免許取得に要す

る経費の助成を行っており、技術の継承は重要と考えている。併せて、関係団体による講習会等の事業に対し、国県の補助を活用した支援の検討を進めている。

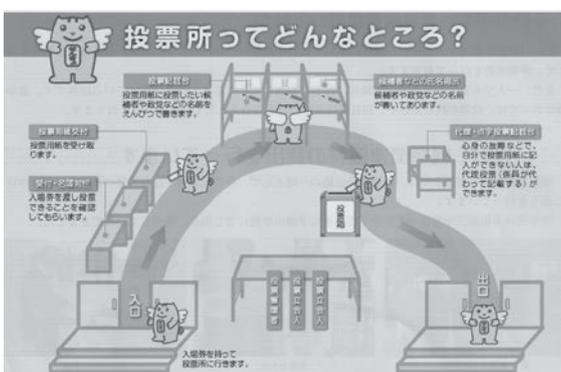


### コロナ禍における 投票率向上策について

**議員** 期日前投票の需要増に伴う投票所の増設や、高齢者等交通弱者に対する投票所への移動支援並びに、若年層の投票率向上策等について伺う。

**選管委員長** 期日前投票所は市役所と混雑する期日前3日間は2箇所目にも設置。商業施設利用は費用対効果や二重投票防止策が可能な次回に向け協議中。本県で

の移動支援は投票率が高いこともあり統廃合で投票所が遠くなった2市のみ実施中。本市は38の投票所を設置しており近距離であると判断。今後の高齢化社会の進展を見据え対応を研究していく。若年層へは啓発ハガキ発送、成人式での冊子配布等により投票を促している。児童生徒へは選挙啓発ポスターの募集や投票機材に触れる機会を作ったりしている。若年層の投票率は他より低いので今後とも取り組みを継続し、新たな方策も研究する。



# 一般質問

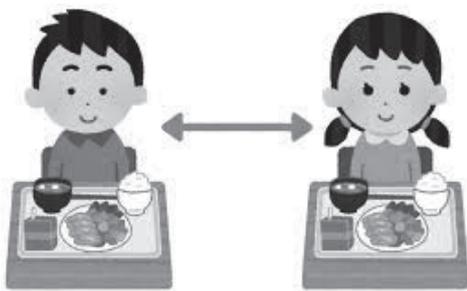
皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

## 食べることは生きる基本

### ●学校給食の 現状と課題について



山科 幸子 議員



▲楽しい学校給食 コロナ禍では制限が…

#### 物価高騰の影響は

**議員** 小麦粉や食用油等の値上げが相次ぎ、原油高騰は物流コストや包装資材等の値上げの原因になっている。栄養不足改善が図られたばかりだが、学校給食への影響はどうか。

**教育長** 賄材料費の高騰は様々な制約を生むが、献立の工夫などによって今のところ大きな影響はない。

#### コロナ禍の学校給食状況

**議員** 新型コロナウイルスのオミクロン株への置換

わりに伴い10代以下へ拡大し、本市でも収束の兆しがみえない。休業や学級閉鎖による学校給食の状況と未

利用食材について伺う。

**教育長** オミクロン株による第6波以降、2月22日現在5校延べ15日、1千247食の給食を停止した。陽性者の判明時刻によっては、食材等のキャンセルが出来ない事例がある。生鮮食品、冷凍食品等は工夫をして無駄のない提供に努めている

が、米飯は前日午後からのキャンセルができず食べ残しとして処分している。

**議員** 休業中の子供たちの生活や栄養格差が心配だ。社会福祉協議会等の協力で廃棄なるごはんや食材の有効活用を検討すべきだ。

#### PFI事業終了後の学校給食は

**教育長** 令和5年4月から新たな形態での運営・維持管理を行うため、民間業者を公募しPFIポータル等で総合的に評価決定する。

**教育次長** 来年から、米飯は新たに安価な市内の業者に委託する。

#### 災害等の協定について

**議員** 気象災害が頻発しており、学校給食における災害協定や要求水準書の取決めについての考えは。

**教育長** 現在PFI業者や構成業者との災害協定は締結しておらず、新たな業者との協定も考えていない。

**議員** 契約更改に際しては、時代に合ったそして不意の災害にも対応できる事業運営を要望する。



▲PFIさくらんぼ東根学校給食サービス株が運営する東根市学校給食センター

※質問議員が責任を持って原稿を作成しています。

## 感染症の長期化による

### ● 「教育への影響と今後の方針」

#### 学校と地域でつくる

### ● 「学びの未来に向けて」



齋藤俊一郎 議員

#### 学校休校の 明確な基準公表を

**議員** 感染の広がりを防ぐために学校の休校や学級閉鎖などの明確な対応方針と保護者への周知徹底が求められている。現状は。

**教育長** 保健所等からの指示を踏まえ、国・県からの通知を基に休校、学級閉鎖等を実施し、期間は、国の5日程度を基準に感染状況を踏まえ決定している。

一昨年の全国一斉休校を除き、小学校5校、中学校1校にて休校と学年学級閉鎖を延べ12回実施した。

**議員** 不登校など生活や心への影響と今後の方針は。

**教育長** 新型コロナウイルス感染症以前に比較して、全国的に不登校の数は増加しており、本市においても今年度は12月末現在、令和元年度と比較し、6人増の71人となっている。

**議員** 学びの遅れはないとのことだが感染対策の強化とともにコロナの影響を

把握する実態調査と伴奏型の支援を切に求める。

#### SDGs教育の 推進を求める

**議員** 「持続可能な地域づくり手」を育成するために、域内の文化や歴史、産業を組み合わせることでいく事業を市内企業が提案している。民間との連携や後押しを強く要望する。



▲市内学校における感染の対策状況

#### 市政における教育の位置づけ と地域との関わりを問う

**教育長** 学校の役割は、人格の形成と立派な社会人を育てることである。また、学校は地域の中核でもあり、

地域と学校が協働での取り組みを通じ、郷土を愛し、地域貢献する子どもを育てることと捉えている。

**議員** 市政の掲げる教育による人・街づくりの要である学校が地域からなくならないように強く要望する。

#### 「コミュニティスクールの 「慎重な導入」を求める

**教育長** 地域と学校が目標とビジョンを共有し、地域と共にある学校づくりを行う必要があるため、学校運営協議会を設置していく予定。

協議会は、教職員の任用に関し意見を述べることや学校運営方針を承認することができ、順次導入を進め、全小中学校に拡大していく。



▲実施している、地域と共にある学校づくりの様子

# 一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

## ●工業振興について

## ●米価下落によるナラシ対策の発動について



清野 忠利 議員

### 工業振興について

**議員** 本市はこれまで農工一体のまちづくりを軸として発展を続けてきたが、近年、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、経済への影響が拡大している。

また、今後人口減少が懸念される中において、行政としても、そのような社会変化に対応していくことが不可欠である。

本市は、空にはおいしい山形空港、地には山形新幹線、東北中央道といった、「三種の神器」が揃っており、全国的にも珍しい地理的な優位性を有している。これを活かし、企業誘致や工業団地の造成を推進すべきと考えるがどうか。

**市長** 本市が持続的に発展していくためには、今後も工業の振興を図り、地域経済や産業の発展を一層促進していくことが重要であり、第5次東根市総合計画に地理的特性や充実した交

通網などを活かした誘致活動の推進や工業団地の整備検討等について掲載している。

新型コロナウイルスの影響もあり、企業誘致を取り巻く環境は流動的であるが、状況を見極めながら、社会情勢や本市の特性を踏まえた適切な手法により、企業誘致を進めていく。



### 米価下落によるナラシ対策の発動について

**議員** コロナ禍での外食控え等により、令和3年産米の概算金が全国的に大きく下落している。昨年の9月議会において、こうした

価格変動に対応する国制度として、いわゆるナラシ対策があると伺ったが、本市の現状をどう捉えているか。

**市長** 昨今の生産資材費の高騰もあり、市内稲作農家の経営は非常に厳しい。

令和3年産の県産はえぬき一等米の相対取引価格は、1月までで、令和2年産と比べ12・8%の減。

また新型コロナウイルスの感染拡大は、未だ予断を許さない状況にあるため、平成27年産以来となるナラシ対策の発動が予測される。市としても、稲作経営緊急支援交付金などの対策を講じているところである。



# 一般質問

皆さんの生活に関する内容について、議員が市に質問しました。

## ●成年後見センター運営事業

### とは？

## ●チャレンジカップはこの時期

### にやるべきだったか？



植松 宏 議員

成年後見制度利用者に  
市から支援

**議員** 近年、成年後見制度を利用する方が増加傾向にあるが、市が新規事業で取り組む成年後見センター運営事業の内容は。

**市長** 同事業は、成年後見制度の利用を促進するため広報や相談、後見人等のマッチング等の支援を行うもの。制度の利用を促進することで、高齢者や障がい者の権利擁護に努めたい。

**議員** 市が予定している補助額はどのような内容か。

**市長** 市長が成年後見の申立てする場合の費用、後見人に支払う費用の助成を実施している。

**議員** 委託先を社会福祉協議会とする理由は。

**健康福祉部長** 社会福祉協議会には権利擁護に関する専門知識や実績を充分備えている社会福祉士がいることと、後見制度を必要としている人を把握しやすいことから委託先に選定した。

**議員** 判断能力の衰えた方の財産等が守られるように制度等の積極的な広報を願う。

### 成年後見制度とは…



▶出典：法務省ウェブサイト  
成年後見制度パンフレットを加工

過度な競争や児童生徒を  
追い込まないように

**議員** 本市で取り組んだ算数チャレンジカップは、市内小中学校で算数の問題を競わせ、一位の学校を表彰する学力テストであり、学校間の序列化につながらないか。

**教育次長** チャレンジカップは学力テストが目的ではなく、算数を学ぶ楽しさを味わうことを狙いとし、コロナ禍での、タブレット端末利用も兼ねて実施した。子どもたちからは、楽しく算

数ができたという感想が多かった。

**議員** コロナ禍の影響で、不登校の生徒が過去最高となっているこの時期にやる必要があったのか。

**教育次長** 不登校の原因に学業不振も挙げられる。わからないところを少しでも減らすため、出題内容を工夫し実施した。

**議員** 働き方改革後の教師の時間外労働は改善されたか。

**教育次長** 時間外が多い教職員には校長をとおして指導し、改善されている。



# 広域組合議会等概要報告

## ピックアップ

- 山形県後期高齢者医療広域連合議会  
2月定例会 2月10日開催
- 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会  
第1回定例会 2月16日開催
- 河北町ほか2市広域斎場事務組合議会  
2月定例会 2月24日開催
- 北村山公立病院組合議会  
第1回定例会 3月22日開催
- 北村山広域行政事務組合議会  
第1回定例会 3月25日開催

### 北村山公立病院組合議会

令和4年度北村山公立病院組合事業会計予算、北村山公立病院の事務長の任命についてなど、9議案を原案のとおり可決・同意しました。

#### ◎令和4年度予算

こんな質疑がありました

**議員** 病院内コンピュータ基幹システム保守管理について、他県でサイバー攻撃が発生した例もあり、セキュリティ対策の状況と今後の方針は。  
**経営管理課長** 外部からの侵入を防ぐため、物理的に接続できない策を講じている。今後は、ハード面も含

め、更なる対応を進める。  
**議員** 新病院建設に向けたスケジュールは。  
**事務長** 新年度予算に、基本構想策定等の予算を計上している。基本構想は令和4年度から5年度半ばまでの間に策定し、その後、基本計画、基本設計、実施設計と進めていく予定である。

## 令和4年度広域組合等予算

(円)

組合等		区分	予算	負担金※	本市負担額※ (負担割合)
北村山公立病院組合	収益的収支	事業収益	5,206,150,000	538,624,000	277,241,927 (51.4%)
		事業費用	5,734,090,000		
	資本的収支	収入	510,189,000		
		支出	664,610,000		
東根市外二市一町共立衛生処理組合			2,116,105,000	1,012,566,000	320,716,000 (31.6%)
山形県後期高齢者 医療広域連合	一般会計		630,087,000	629,338,000	1,005,712,774 概算
	特別会計		153,257,156,000	26,253,467,000	
河北町ほか2市広域斎場事務組合			69,861,000	64,640,000	31,564,000 (48.8%)
北村山広域行政事務組合			95,000,000	86,883,000	33,997,000 (39.1%)

※負担金、本市負担額は交付税を除いた額を掲載しています。



## ぼくの夢

東郷小学校 6年  
板垣 いたがき 大輝 だいき さん



ぼくは、多くの人々に注目されるようなプロ野球選手になりたいという夢をもっています。そのため、次の二つのことに力を入れて取り組んでいます。

第一に、毎日欠かさず素振りをする事です。コロナのえいきょうで学校の施設が使えない状況なので家の前で100回素振りをしています。また、バランスボールを使って体幹をきたえています。

第二に、道具を大切にすることです。練習後は、グローブやバットなど野球に必要な道具の手入れを丁寧にしています。

毎日使う道具なので大切にしていきたいです。ぼくを支えてくれるお父さん、お母さん、指導してくれるかんとく、コーチ、支えてくれる全ての人に感謝してこれからも練習をがんばりたいです。そして、多くの人に勇気と希望を与えられるようなプロ野球選手になりたいです。

### 令和4年第2回定例会 日程のお知らせ 6月3日から 6月16日まで 開催予定

6月3日(金) 開 会  
本会議  
予算特別委員会  
6月7日(火) 本会議 (一般質問)  
8日(水) 本会議 (一般質問)  
10日(金) 本会議 (総括質疑)  
予算特別委員会  
各常任委員会

6月13日(月) 各常任委員会  
16日(木) 予算特別委員会  
本会議  
閉 会

※日程は、定例会告示後の議会運営委員会を経て、定例会初日の本会議で正式決定します。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

「東根市議会における新型コロナウイルス感染症対策方針」に沿った傍聴にご協力をお願いいたします。

令和4年第1回定例会では、延べ45名の皆様に議会を傍聴していただきました。

### 編集後記

令和4年に入り、最初の定例会となりました。会派代表質問も行われ、また新年度予算を中心に慎重審議を行ったところです。

その予算審査では、議会改革の一環として、本議会より各常任委員会において懇談会を開催し、議員同士の活発な意見交換が行われました。

市民目線に立って、これからも皆さんの声を市政に届ける努力を続けてまいります。

さて、6月にはオンラインによる「さくらんぼマラソン大会」が開催され、果樹王国ひがしねは、さくらんぼシーズンに入りますが、佐藤錦結実100年を迎える本年も、実りが豊かであることをお祈り致します。

#### 議会広報委員会

委員長 高橋 弓嗣  
副委員長 植松 宏  
委員 河村 公一  
山科 幸四男  
白井 健道

問い合わせ  
(議会事務局)

TEL(42)1111(内線4111)・FAX(43)1178  
E-mail:gikai@city.higashine.yamagata.jp

